

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口

—12月31日現在—

| | | | | |
|--------|-------|--------|----|--------|
| 9,393人 | 男 | 4,559人 | 女 | 4,834人 |
| 世帯数 | 2,608 | 転入 | 21 | 出生 13 |
| 転出 | 23 | 死亡 | 6 | |

寒気が強まり、阿蘇山上ではあざやかな樹氷が広がっています。草千里を渡る風は、身を切るような冷たさ、すべてのものに霧氷が張りついて冬の造形美を誇り、静寂の感を高めます。空にさし出された枝、葉も花も散り果てた裸木は、美しい樹氷の主役です。枯れ木のようにみえながら、したたかなエネルギーで生きています。写真：草千里に咲いた樹氷の花

見事に咲いた樹氷の花

“国鉄高森線を利用しましょう”



第270号 昭和57年

2月

おもな内容

- ☆ 55年度の町財政決算報告……………(2)~(3)
- ☆ 税の申告は正しく期限内に……………(4)
- ☆ 高千穂・高森線存続に全力……………(5)
- ☆ 防災の決意新たに(消防出ぞめ式)……………(6)
- ☆ 地域振興懇談会ひらく……………(7)
- ☆ 桂林、広州、香港周遊の旅(みんなの広場)……………(9)

| | | | | | |
|-------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 火事・救急車は 電話119へ | 3月7日 上村医院 | 2月28日 後藤医院 | 2月21日 渡辺医院 | 2月14日 立野病院 | 2月11日 寺崎医院 |
| | ⑤0336 | ⑦0019 | ⑦1777 | ⑧0111 | ②0378 |

診療は午前9時から午後5時まで

町民文芸

俳句

うず高く積まれし賀状妻も読む
 凧上げて親子の心空に満つ
 一病のありて長生き妻の春
 家を守り仏を守りて 齋打つ
 合す掌に祈ぎ事多きお元日
 寒稽古ゲートボールの仕度出来
 抱き上げて嫌はれ曾孫泣き初め
 厄年を控え身を守る冬ごもり
 初観音少し酔ひたる女どち
 紋服に備はる威容弓始め
 慣はしも年毎うすれ松の内
 目出度や囁声も語初

肥後狂句

パーフェクト スカウトの目の光り出し
 すびくねえ 今夜も頼む玉子酒
 巡り巡って 見覚えのある鱈節
 聞くも涙 裁判官も人の親
 聞くも涙 保護費増やしてやってくれ
 すびくねえ キヤディ廃業しゆう如たる
 皺ばかり 年期の足らん襦袢張り
 巡り巡って 不孝のお俺エする不孝
 巡り巡って 熨斗だけ着替えとる歳暮
 聞くも涙 里子は強う育ちよる
 すびくねえ 寒行さんも足早ア
 聞くも涙 喉エつかゆる夜伽めし

野尻 晋道
 野尻 健
 野尻 決
 馬原その女
 草村 鶴代
 熊谷起代女
 草村あつ代
 熊谷 つ子
 甲斐 菊江
 恵良あや女
 野尻 里女
 熊谷 紫雲

馬原 馬笑
 岡本 琴司
 浦塚 南天
 林 不忘
 二子石探訪
 林田 一声

雑詠

上色見 後藤 嘉平

○健康のその源を究むれば可をなすは心なるらむ
 ○大方の人は病に亡ぶるを病魔防ぐは健康にあり

(二) 寄付

ありがとうございました

●町社会福祉協議会

△香典返しにかえて▽

- ▽永野原の堤国雄さんから (父、毎さん・78歳死去)
- ▽菅山の工藤俊一さんから (父、高太郎さん・74歳死去)
- ▽高森旭通りの海洋典夫さんから (妻、サメさん・61歳死去)
- ▽色見中國の緒方信明さんから
- ▽高森旭通りの白石宗齊さんから (母、ヨシノさん・87死去)
- ▽色見中國の安方慶喜さんから (父、三治さん・75歳死去)
- 老人クラブ関係
- ▽高森旭通りの白石宗齊さんから 旭通り老人クラブへ金一封
- ▽高森旭通りの海洋典夫さんから 旭通り老人クラブへ金一封
- ▽色見中國の安方慶喜さんから 老人クラブ「中西会」へ金一封
- その他の寄付
- ▽高森下町の塚本タイヤから消防

おめでたおくやみ

S56.12.16~57.1.15 受付

| 出生 | (住所) | (保護者) | (出生児) | (性別) | (出生年月日) |
|-----|------|-------|-------|------|----------|
| 旭通 | 一宮 | 博圭 | 圭 | 女 | S56.12.9 |
| 冬野 | 岩下 | 英治 | 満晴 | 男 | 12.12 |
| 昭和在 | 小出 | 博美 | 知博 | 男女 | 12.9 |
| 上村 | 竹原 | 秀喜 | 珠里 | 女 | 12.20 |
| 昭森 | 本田 | 逸雄 | 寿美 | 女 | 12.25 |
| 和 | 松野 | 久夫 | 山美 | 女 | 12.25 |
| 森 | 柴田 | 敏雄 | 美千代 | 女 | 12.30 |
| 岸 | 熊谷 | 二保 | 安世 | 女 | 12.23 |
| 津留 | 瀬井 | 正三 | 安雄 | 男 | 12.24 |

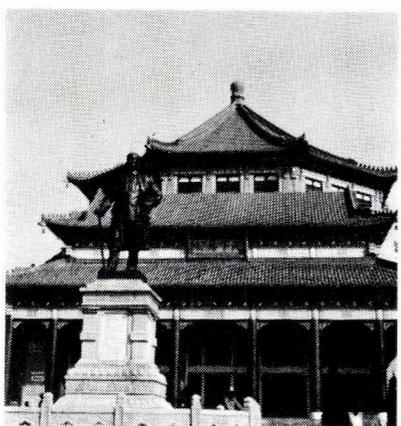
| 死亡 | (住所) | (遺族) | (続柄) | (死亡者) | (年齢) | (死亡年月日) |
|-----|------|------|------|-------|------|----------|
| 旭通 | 海津 | 典夫 | 妻 | 海津サメ | 61 | 56.12.24 |
| 中園 | 緒方 | 信明 | 父 | 緒方惟隆 | 81 | 12.31 |
| 永野原 | 安方 | 慶喜 | 父 | 安方三治 | 75 | 57.1.1 |
| 矢津田 | 堤 | 國雄 | 父 | 堤每 | 78 | 56.12.16 |
| 草部 | 白石 | 宗齊 | 養父 | 二子石藤喜 | 81 | 12.26 |
| | | | 母 | 白石ヨシノ | 87 | 12.31 |

| 結婚 | (氏名) | (住所) | (婚姻届年月日) |
|-----|----------|--------|----------|
| (夫) | (住吉) 幸夫 | 色見 井上 | S57.1.14 |
| (妻) | 岩下 美智 | 色見 山鳥 | |
| (夫) | 首藤 光一 | 尾下 牧戸 | 1.14 |
| (妻) | (荒牧) 須美子 | 大分県 荻町 | |

編集後記

団第五分団へスパイクタイヤを

▼暖冬といわれながらも奥阿蘇の冬はやはり厳しいものがあります。今月は五十五年度一般会計の決算についてその概要を図表を使ってまとめてみました。みなさんが納めた税金や国からいただいた地方交付税がどのくらいか、町の台所を知っていただきたいと思います。▼共同募金の実績を六ページに載せましたが、スペース都合で寄付者のお名前は掲載できませんでしたが、深くお詫び申し上げます。



孫文の中山記念堂

十月二十七日、快晴 午前九時 瀧江飯店を出発。芦笛岩に向う。桂林の景色の特徴は山、水、そして...

代表に挙げられている鐘乳洞である。一九六六年四月一日、桂林市人民政府によって重要文物の指定を受けているが、...

阿片戦争の結果、英国の九十九丘陵地帯をひた走る。阿片戦争の結果、英国の九十九丘陵地帯をひた走る。阿片戦争の結果、英国の九十九丘陵地帯をひた走る。

カ年の租借地となったこの地方も、十六年後には再び中国に返還される。十月二十八日、快晴 広州でのガイドは、中国国際旅行社の王さんと柳さんの男性二人。

十月二十七日、快晴 午前九時 瀧江飯店を出発。芦笛岩に向う。桂林の景色の特徴は山、水、そして...

横町内田秀憲

桂林、広州、香港周辺の旅

<下>



このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近な話題や、できごと、提言などをお待ちします。

にそびえる奇峰聳立山に登り、さらに千仏洞を見る。四百数十段の石段を登った頂上からの眺望は、これまた絶佳である。

さる十二月二十二日は突然の失火で当方に火災が発生しました。ご指導お引立てを心からお願いいたします。

出火のお詫びとお礼

草部

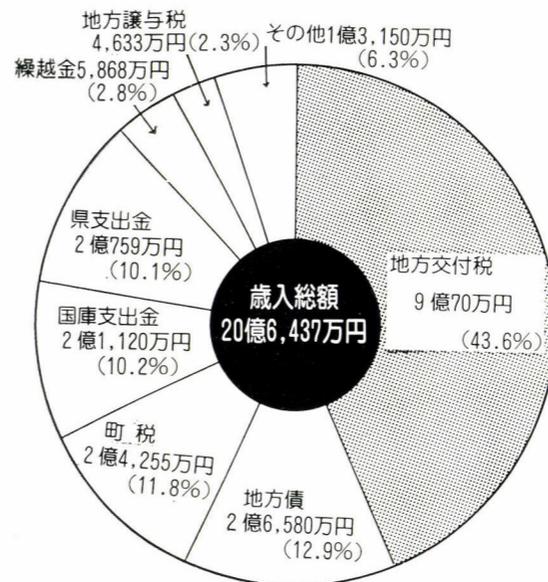
宇藤

守

一家力を合わせて復興にがんばっています。今後とも皆様方のご指導お引立てを心からお願いいたします。

使われた

財政決算報告

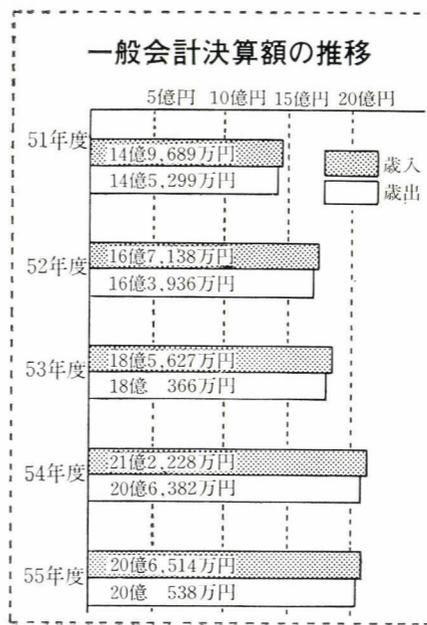


歳入の状況

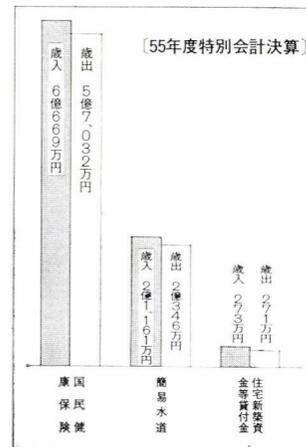
昭和五十五年度の決算がまとなり、町議会での内容について審議され、認定されました。予算は町政の青写真で、町政を進めていく収支計画ですが、決算は一年間どのような町づくりをして来たかの記録であり、実績にもとづいて作成される確定した計数表です。

新規事業控え基礎づくり

歳入



県が負担金や補助金の名目で地方団体に對し、特定の財源として交付するもので、国から二億一千二百二十万円、県から二億七百五十九万円、両方で四億一千八百七十九万円です。



本知とせ・市知とせ

通信教育であ なとも学習を

NHK学園

NHK学園では、通信教育の生徒・受講生を募集しています。
 「高等学校普通科コース」NHKの放送を利用して、働きながら高校卒業の資格をとりたいたい方に
 ▼入学資格 中学校卒業見込み、または同等以上の学力のある方

- ▼受付期間 3月1日～4月15日
 「高等学校教養コース」高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に。
- ▼受講資格 15歳以上の方ならどなたでも。
- ▼受付期間 3月1日～4月30日
 「社会通信講座」(書道・簿記など)講座35コース)余暇を利用して趣味と教養を身につけたい方に
- ▼受講資格 どなたでも
- ▼受付期間 2月1日～5月20日

県道「河原新波野線」

行き詰りの打開めざせ

河原 本田 初雄

昨秋、地域の重大関心事である県道「河原新波野線」の路線選定については非常に混迷しました。昭和四十三年、河原地域住民の署名によって小・中学校への通学道路を兼ねて請願がなされ、それによって町、県では今日まで同事業を推進してきたのです。たまたま今回特別改良予算がついたことで、一挙に早期完成の、見通しがついた矢

先、新路線への変更という事態に直面しました。混迷の要因は複雑です。いまそれを論じても前進にはなりません。要は地権者の部落愛は理解されなければなりません。ある若い地権者は「自分だけがいい子にはなれない」といったその意味は深いと思います。明治の初め、わが国は近代文明化の中で、議会制民主主義を取り入れました。それ

は人民による人民のための政治であることはいうまでもありません。数人のための政治はできないのです。地権者の要望する路線を取り上げれば、議会政治の理念が失われ、世論を取れば用地の承諾が得られません。結果はせっかくついた予算の返上という道しかありません。それが今後の町事業に重大な影響を及ぼすこと

は必至です。しかし、あえて政治理念を通した町ならば、町議会の姿勢に深い敬意を表したいと思います。道路は経済性とともに公共性が、重視されなければなりません。私たちはかつて阿蘇、祖母九重三山を一望に、四季の変化に富むかっこうの地に教育の殿堂を求めました。そこはまた千古の歴史を秘める熊野宮の懐でもあります。河原に足を運んで、学校や鎮守の里がどこにあるのか、よそから来た人々には、その中心部さえ知られません。

「学校附近に道路を」の声は区民の希望であり、それは世論です。また市野尾部落民のこの道路にかけた期待は大きかったと思います。それは永年の悲願であって、これまで地域内の用地交渉には、精神的、物質的に払われた犠牲は計り知れませんが、その心情を思うとき、道義的にも完成への道は開かれなければならない。かつて郷土の先人たちは、いつの時代も難局に直面し、常に一致協力して問題を解決してきました。その歴史に汚点を残してはなりません。ここは請願書の原点にかえり、少異を捨て大同につく奉仕の信念、そして足跡は遠い祖先への報恩であり、永遠に繁栄するであろう子孫への大きな遺産ではないでしょうか。

◎詳しい案内書をご希望の方は、ハガキに希望講座を記入のうえ、お近くのNHKまたは〒一八六東京都国立市富士見台二一三六NHK学園案内係へ、ご請求ください。

観光キャッチフ ーズ募集要領

熊本県大型観光キャンペーン推進協議会では、魅力ある熊本を全国に宣伝し、多くの観光客を本県へ誘致するためのキャッチフレーズを広く一般の皆さんから募集することにになりました。ふるってご応募ください。

「内容」本県観光のイメージアップを図り、本県への旅情を誘うようなもの。例えば、栃木県「やすらぎの栃木路」、和歌山県「きらめく紀州路」、長崎県「若いロマン長崎」など。

「締め切り」二月十五日(当日まで消印有効)

「応募上の注意」①自作未発表のもの②官製ハガキで応募のこと。③一葉に三点まで記載できます④住所、氏名、年齢、電話番号を必ず記載のこと⑤応募は一人何点でも差しつかえありません。

「賞金」▽入選一点 十万円▽佳作 各一万円

「送付先」熊本市水前寺六丁目一

○一四四鞠智ビル内 熊本県大型観光キャンペーン推進協議会事務局。

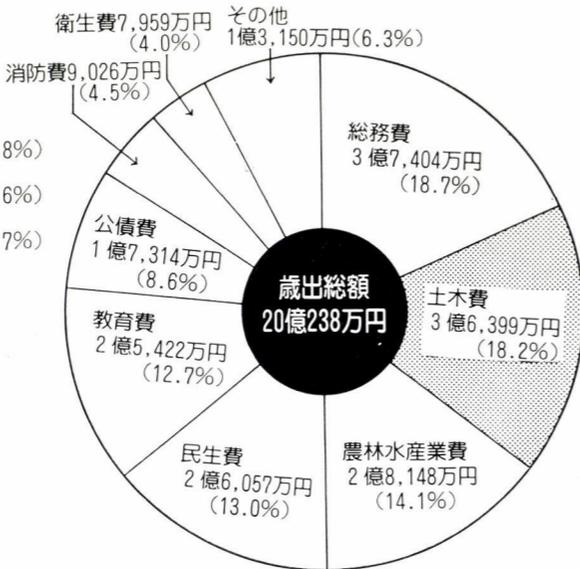
交通事故相談 所のご活用を

県では、県庁一階に無料の交通事故相談所を設け、交通事故被害者のために、賠償額の算定方法・示談のすすめ方・自賠責保険請求など交通事故の相談に応じています。お気軽にご活用ください。

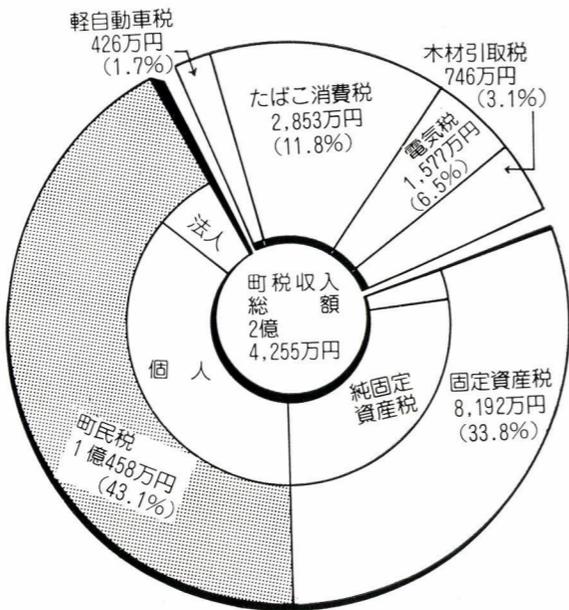
「相談日」日曜日を除く。毎日午前九時から午後四時まで。土曜日は午前九時から正午まで。

20億円はこ

55年度の町

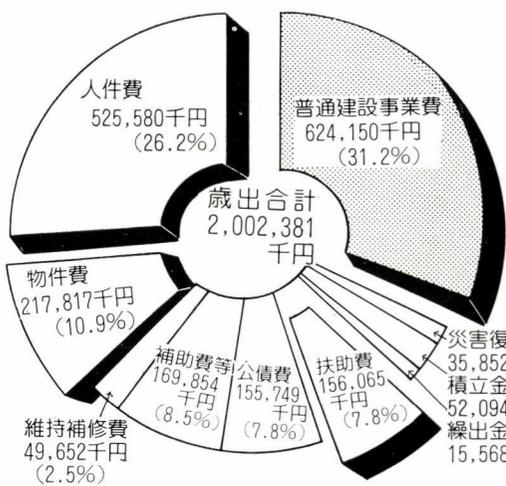


歳出の状況



町税の収入状況

性質別歳出の状況



歳出

投資的経費は前年に比べ九・一%減

前年度に比べると、土木費一八割、農林水産業費一四・一割、消防費四・五割、衛生費四割がわずかながら増加しています。教育費一・七割、民生費一三割が減少しました。次に決算を性質別に分類すると、投資的経費と義務的経費に大別されますが、その状況は上の図表「性質別歳出の状況」とおなじです。

投資的経費は六億六千万二千円で、前年度に比べ九・一割減少しました。このように投資的経費が減少したのは、草部中学校改築、役場新庁舎建設などに備えての事業縮小(財源調整)を考慮したためです。

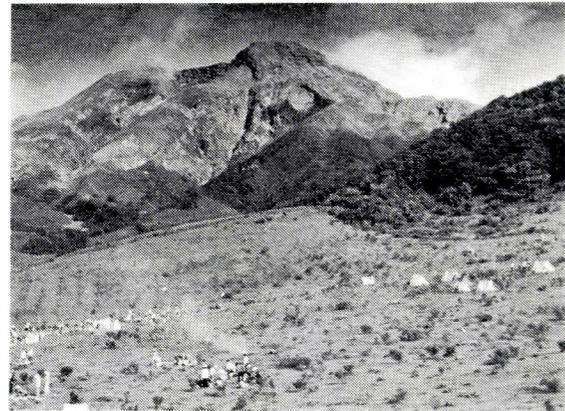
人件費は全体の二六・二割を占めていますが、このうち職員給は三億五千九百五十万五千円(全体の七七・五割)です。

七・八割(一億五千五百七十四万九千円)を占める公債費は、前年より一割の伸び。自主財源に乏しい町が事業を行う場合は、必然

的に地方債にたよるを得ない状況です。今後さらに財政のひっ迫が続けば、この公債費はますます増えることとなります。

町民一人当たりの 費用約21万円に

以上のような状況から、町民一人当たりに使われた費用を計算すると二十一万四千二百四十四円になり、みなさんが納められた町税一人当たり二万五千九百四十六円の約八・二倍になります。



鍋の平キャンプ場から見た高岳

高森百景

<2>

高岳 (一、五二ノ)

阿蘇五岳の最高峰・高岳(一五九二呎)は、さすがに兄弟者として、貫録十分で、悠然と中天にそびえて、頂上からは久住、祖母の連山はもろん、雲仙、市房の山も望見されます。高森町のシンボルのように言われて、いる根子岳(一四三三呎)も、かつての背くらべに打ち負かされて、意気消沈したのか、平身低頭のていたらくです。阿蘇開発の祖神健甕竜命が西外輪の一角をけ破り、湖を干して造成された耕地は阿蘇南郷六カ町村の生活基盤として、脚

阿蘇五岳の最高峰

頂上に見る遭難慰霊碑

阿蘇噴火の歴史は高森町災害史によっても、西暦七百九十六年以前のことには詳かではなく、高岳火口の位置も定かではありませんが、高岳にも小砂千里があり、その砂千里を囲むように、東に天狗の舞台があり、北、西南と外輪が連なり、高森から望まれる絶壁の個所で、外輪が欠潰しています。この断崖絶壁の真下に湧水の噴出する姿を目に見耳に聴くことができます。以前は砂原のくぼみにささやかな水場がありましたが、今はかれ果てて、ここに水を求めることはできません。近くには月見小屋という避難所があります。そのまた近くに、小国町出身で当時済々黉高校三年だった北里君遭難慰霊碑があり「母恋し白きしとねに呼子鳥」の句は、一入哀れをそそります。阿蘇山を愛し、阿蘇山に殉難した人の数は三十人に達することです。

これら遭難救助にくたびとなく挺身した、アルピニスト北里正三氏(宮地出身)も、ついにこの高岳に散華しました。その慰霊のケルンが絶頂に厳かに築かれています。一帯を飾る深山霧島は、じき人への供花でしょうか。

【メモ】日の尾峠からの登頂は一時間。行儀松からは約二時間。雪降りや霧の深い日は道に迷いやすいのでご注意ください。内田 秀憲

所得税、町県民税の申告は3月15日までに

税の申告は正しく期限内に



税金は社会福祉や教育など、私たちが豊かな生活を送るための財源として生かされています。二月、三月は所得税や町県民税の申告月です。期限は三月十五日まで。このため、町では今年も町内六カ所に臨時の窓口を開設して納税相談に応じることにしています。申告書の書き方や、わからないことなどお気軽におたずねください。

所得税の確定申告は二月十六日から三月十五日まで、また贈与税の申告は二月一日から三月十五日までです。臨時の窓口で受け付けます。申告期限が間近になりますと、税務署の窓口も大変混雑しますので、申告はできるだけ町内に開設する臨時の窓口を利用しましょう。

●サラリーマンで、給与の年収が一千万円をこえる人や、給与以外の所得が二十万円をこえる人
●サラリーマン以外の人で昭和五十六年中の所得が配偶者控除、扶養控除、基礎控除などの所得控除の合計額より多い人などです。また贈与税の基礎控除は六十万円です。昭和五十六年中に贈与を受けた財産が六十万円をこえる人は申告が必要です。

個人事業税の申告
個人事業税の納税義務者のうち所得税の確定申告をした人は申告する必要はありませんが、それ以外の人は町(県)民税申告書の必要事項を記入して、三月十五日までに申告しましょう。

申告が必要な人は
●昭和五十六年中に営業、その他の事業、配当、不動産、退職金などの所得がある人
●給与所得で次のような人
①給与のほかに地代、家賃、配当などの給与以外の所得がある人
②給与所得者でも、日給などで働いて勤務先の事業主などから、給

与支払報告書が提出されていない人。
●昭和五十五年中に退職した人。
●火災や盗難などを受けた場合に認められる雑損控除や医療費控除を受けようとする人。申告書は会場に備えてありますので係員にお申し出ください。申告をしないといふことになる場合がありますので、期日までは町の税務課へ申告してください。

| 月日 | 対象地区 | 会場 |
|-------------------|----------|----------|
| 2・17 (午前) | 旭通 | 畜産センター |
| 18 村山 | 昭和 | " |
| 19 上在 | 天神・上町 | " |
| 20 森 | " | " |
| 22 前洗原川 | 中大原村 | 農協上色見支所 |
| 23 西中戸 | 小倉原(山井上) | 農協色見支所 |
| 24 冬野 | 横町 | 畜産センター |
| 25 津留 | 下町 | " |
| 26 矢津田 | 中 | 草部北部小学校 |
| 3・4 津留① | 津留② | 林業センター |
| 5 野尻① | 野尻② | " |
| 6 尾下 | " | " |
| 8 河原① | 尾下② | 河原地区公民館 |
| 9 社倉 | 草部 | 基幹集落センター |
| 10 芹口 | 下切 | " |
| 11 菅山 | 永野原 | " |
| 12 右記日程に申告できなかった人 | 林業センター | " |
| 13 | 畜産センター | " |
| 15 | 畜産センター | " |

町発展に活発な意見

町商工会 地域振興懇談会ひらく



地域振興懇談会の会場

高森町商工会主催の地域振興懇談会が一月十二日午後一時から畜産センターで開かれました。町経済の実情、悩みについて地元住民のナマの声を聞き、今後の地域振興策を見出すことをねらいに計画されました。

商工会の事務局はじめ、町内の各経済団体、学識経験者、商店主、消費者代表、町、町議会関係者など約三十人が出席しました。懇談会では、吉良商工会長、岩下町長があいさつしたあと、甲斐町議長を座長に選び、畜協、森林組合、休暇村、産交など、それぞれの事業所から現況報告と将来の展望が述べられ、このあと出席者から活発な提案や要望が出されました。

定期的に農協広場で開かれていた。青空市場は、たまに場所を移した方が効果的ではないか。「高千穂や熊本市近郊の大型店へ買物が流れているが、商店会は、価格、接客、サービスなど商売のあり方を、見直すべきではないか」「中心地に駐車場がないので、完全な通過商店街となっている。ドライブや観光客が立ち寄りやすい工夫をすべきだ」「核店舗となる大型店をつくり、街区の吸引力アップを図る必要がある」「山林資源が豊富なので、小径木を利用した木工製品を売り出してはどうか」など、熱心な対話が行われま

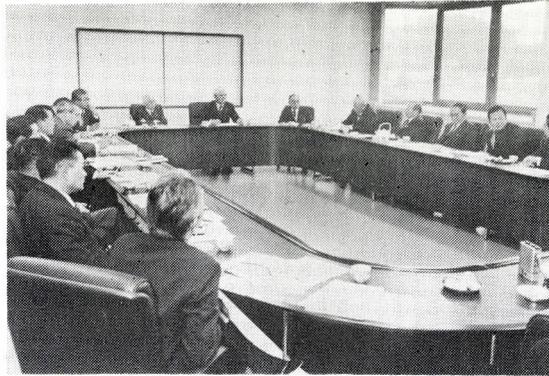
高森、高千穂線存続に全力

するため、町および町議会特別委員会は一月十八日高千穂町役場を訪れ、高千穂町議会の特別委員会と今年初の合同会議を開きました。

熊本、宮崎両県知事への合同陳情など決める

〈高千穂町で特別委合同会議〉

国鉄赤字ローカル線の廃止対象路線となっている国鉄高森・高千穂両線の存続策を検討



高森・高千穂両線の存続策を話し合う特別委員会合同会議

町は国鉄高千穂線延長工事が中断されたまゝとなつており、同工事を再開させるには、まず第一に廃止予定線となつては、高森線を存続させることが緊急な問題であるため、特別委員会で意思の疎通を図ろうというのがねらい。

同日は両町の議長と特別委員長（本町は助役）、関係課長ら二十人が出席。まず高千穂町の押方議長、坂本町長が「赤字ローカル線の廃止基準である政令ができて非常に厳しい状況にあるが、連絡を取って存続へ向けて努力を続けよう」とあいさつ。本町側からも甲斐議長、瀬井助役が「国鉄再建法に基づく地方協議会には、県沿線町村とも応じていないが、協議会が開催されると二年后には廃止になることは必至。情報交換、対策を話し合い、両町が一体となつて取り組みたい」と決意を述べました。

この後質疑に移り、本町委員か

らは高千穂線沿線町村が行っている国鉄利用の団体に対する運賃助成の説明、高千穂側からは高森線対策の現状と今後の対策についての意見が出されましたが、ともかく、両町とも利用客の増大を図るキャンペーンが必要であることを

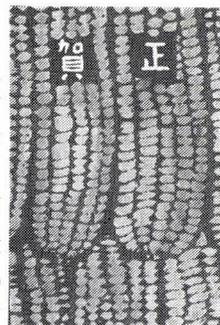
瀬井君が見事入選

全日本年賀状版画コンクール

郵政省が募集した「第三十一回全日本年賀状版画コンクール」に尾下小学校（上野重明校長）の、全児童九人が応募したところ、六年生の瀬井光夫君の作品（写真）が、小学校高学年の部でみごと入選しました。



同コンクールには全国から七万四千九百五十一名（うち九州管内八千三百三十一名）の応募のなか



から、六百五十点（同五十九点）が入賞しました。

瀬井君の作品は、郷土色豊かな「トウキビの掛け干し」をテーマにしたもので、荒いタッチと、生き生きとした色彩で仕上げたもの。子供らしく、よく高森の風物が表現されています。

確認しました。また既に法律が成立、政令が公布されて、タイムスケジュールに乗って動き始めている限り、宮崎・熊本両県知事に頼るしかなく、両町議会特別委員が二月中に、合同陳情にあたることを決めました。

20歳になったら国民年金に加入しよう

成人を迎えた皆さん、おめでとうございます。これからは、自らの意志と力で生きて行く立派な社会人です。

ところで、皆さんは二十歳から加入する国民年金をご存知でしょうか。最近のわが国では、誰もが国がおこなういづれかの

年金制度に必ず加入することになっていきます。会社や工場に勤める人は厚生年金に、官公庁に勤める人は共済組合に、船乗り

の人は船員保険に加入します。そして、これらの年金制度に入らない二十歳から、五十九歳までの人はすべて国民年金に、加入することになります。手続きなどについては町民課国民年金係がやさしく説明いたします。

指導にあたられた松嶋幸雄先生は「いままでの教育成果が表れたようであらう。へき地の子供でも、きっかけがあれば必ず芽を出すすばらしい素質があります。この芽をいかに出させるかが、へき地教育の一つの課題でもあるようです」と話しておられました。

防災の決意新たに

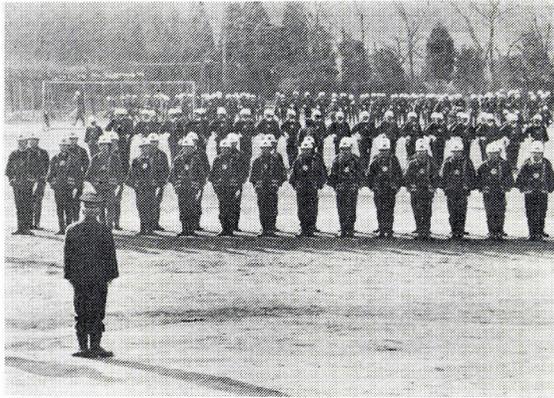
新春恒例 町の消防出ぞめ式

新春を飾る本町の消防出初め式を一月十日高森小学校グラウンドで行い、防火の誓いを新たにしました。式には宇藤団長以下十一分団二十二部、四百五十二人と高森中学校少年消防隊三十六人が参加、車輛十二台、可搬動力ポンプ十一台も勢ぞろいしました。

ことしは例年とうって変って、のどかな春を思わせるような暖さ。瀬井助役(町長代理)式辞のあと、宇藤団長が「機動力も年々充実されたが、これを動かすのは団員諸君である。整備点検、規律訓練に一層精励して住民の期待と信頼に応えられるよう念願する」と訓示、来賓の岡本県事務所長(県消防協会長代理)、今村県議らが祝辞を述べました。

このあと訓練礼式による通常点検、ポンプ(車)操作などがあり、永年勤続者、消防功労者など四十三人に表彰状を贈りました。

なお、同日は休暇帰省



瀬井助役から点検を受ける町消防団

中だった陸上自衛隊練馬駐とん地勤務の、工藤幸信さん(色見出身)のラッパ吹奏で団員の士気は一層盛り上りました。表彰者は次のとおりです。

- 【功績章】(二十年)大内田奉文、黒木豊、児玉邦昭▽勤績章(十五年)工藤房雄ほか十五人▽消防主任表彰(五年)宮地悦也
- 【一般表彰】▽退職団員感謝状(鶴林寿典(元副団長)▽消防施設用地提供者(甲斐達志、甲斐ミキエ、児玉光則、小椋リツエ、芹口正八、佐藤サエ子、古庄専、工藤チエ子、本田善春、杉田則秋、橋田)▽五分団(市街地)
- 【ポンプ操法競技】▽小型ポンプの部(1)五分団一部(市街地)

▽功績章

- ②第八分団二部(大字津留) ⑤第六分団一部(冬野・森)▽自動車ポンプ(1)機動分団②第八分団一部(大字津留)

- 木野徳繁、勝木千年、栗焼章聖、瀬井澄任、瀬井盛雄、瀬井六男、中村部落、前原区、野尻耕蔵、消防協力者(西森健造、佐藤秀次、瀬井敬一郎)

バス運転無事故 八百万キを達成

産交高森営業所

八百万キに要した期間は、四十七年十一月十五日から五十七年十一月七日まで約九年一か月。貸切りバスを含む同営業所の一日常均運行距離は二千七百キで、同社のバス営業所としては多い方ではありませんが、八百万キ達成は人吉、水俣を入れた三営業所だけという快挙。特に同営業所の場合は延べ三千二百五十一日の長期にわたる無事故で、全国的にもトップクラスだということです。

九州産交高森営業所(神永俊雄所長、三十一人)が、このほどバス運転無事故八百万キを達成、記念に高森警察署を訪れ、管内の交通安全運動に役立ててほしいと金一封を贈りました。

共同募金

ありがとうございます

◎共同募金実績内訳

| | |
|------------------|------------|
| 戸別募金(2,132世帯)... | 840,400円 |
| 個人大口寄付(108人)... | 135,500円 |
| 法人大口寄付(32件)..... | 29,000円 |
| 学校(1件)..... | 10,017円 |
| 街頭募金..... | 14,923円 |
| あきかん募金..... | 598円 |
| 計 | 1,107,938円 |

◎歳末助け合い実績内訳

| | |
|---------------------|------------|
| 長期入院見舞(189人)... | 567,000円 |
| ねたきり老人見舞(48人)..... | 144,000円 |
| 重度心身障害者見舞(49人)..... | 147,000円 |
| 低所得世帯見舞(132人)..... | |
| 計 | 1,254,000円 |

高森町社会福祉協議会では、例年になり、昨年十月から年末まで共同募金と歳末助け合い運動を展開しましたところ、皆さんから多大のご援助をいただきました。厚くお礼申し上げます。

共同募金は百十七万九千三百三十八円と目標額を三二・六割を上回る実績を上げることができました。町社会福祉協議会では、この共同募金の還元金と皆さんの善意で集まった寄付金を合わせ、町内の恵まれない人々や長期療養者、施設入所者などに毛布や見舞金を贈りました。共同募金と歳末助け合い実績は上記のとおりです。